

## 平成 17 年（2005 年）6 月那覇市議会定例会

### 代表質問発言通告書（1 日目）

平成 17 年 6 月 6 日（月）

割当時間（答弁を除く）

市民の会 55 分  
清政クラブ 35 分  
日本共産党 30 分

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	亀島 賢優 (市民の会)	1 訪米について  2 基地問題について  3 下水道行政について	市長は、去る 2 月定例会の会期中に稻嶺知事に同行して訪米し、米軍基地問題で関係者に要請活動をしてきたが、その結果について問う  普天間基地について (1) 国外と県外への分散移設  (2) 規模を縮小した上で辺野古移設  (3) 嘉手納基地への統合  (4) 下地島への移設等の選択肢が論じられているが、市長の見解を伺う  5月中旬の新聞報道に本市の平成 16 年度の下水道使用料を誤って過大に徴収したとあるが (1) なぜこんなことが起こったのか  (2) 誤って徴収した金額は幾らか  (3) 一般家庭の一月平均で幾らなのか、また一年間で幾らの誤りになるのか  (4) これらの取り過ぎた使用料はどのような方法で還付するのか  (5) 市民への周知はどのような方法で行うのか  (6) 再発防止策としてどのようなことを考えているのか

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>4 国保行政について</p> <p>5 「協働のしくみづくり」について</p>	<p>去る5月17日付けの新聞報道で、本市の国民健康保険税の滞納者に関する個人情報が流出したと報じられた</p> <p>(1) このような事故が発生した経過と内容について説明を求める</p> <p>(2) 今回の事故は平成16年度の国民健康保険税の収納率にどのような影響があったか</p> <p>(3) 今後二度と同じような事故を起こさないようにするためににはどのような対策を講じるのか</p> <p>「協働のしくみづくり」の取り組み状況はどうなっているのか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	屋良栄作 (市民の会)	1 市職員への厚遇問題について 2 自衛官刺殺事件について 3 違法チラシやポスターの取り扱いについて	<p>大阪市による市職員への厚遇問題が大きく報道されたが、那覇市の職員厚生会への公費負担状況はどうなっているか。同会の財源構成と主な給付内訳を説明されたい。給付の中には、「給与」と見なされる恐れのものはないか</p> <p>去る2月下旬、市内牧志の路上で、自衛官による市民が犠牲となった刺殺事件が発生した 加害者は、防衛大学校を卒業した幹部自衛官である、と報道されている。国を守り、国民の安全・安心を担うべきエリート自衛官が、何の罪もない市民の金を奪う目的で、力サで刺殺するとは、言語道断で、絶対に許されることではない            (1) 事件の概要はどんな内容か            (2) 自衛隊から那覇市民への謝罪はあったか            (3) 隊員に対する綱紀粛正及び再発防止の申し入れをしたか</p> <p>電柱等の違法チラシやポスター等の取り扱いについて、当局はどのように認識し、どのような対策を効ずるつもりか</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、助役、選挙管理委員長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	宮里光雄 (市民の会)	1 戦後60年記念事業について 2 旭橋駅前再開発事業について	本市の戦後60年記念事業は、いつ、どんな内容で実施する予定か  旭橋駅前再開発事業は、日本赤十字社の進出が不調に終わった、とマスコミで報じられたが、どんな経過でそうなったのか。日赤の参加がなくとも、事業の実施可能性はあるのか
<b>【答弁を求める者】</b> 市長、助役、関係部長			

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	高良 幸勇 (清政クラブ)	教育について	<p>(1) K・ローレンツという人は「文明が発達すればするほど大人は幼児化する」と喝破した。もし、そうであるとすれば、現代は文明の危機に突入していると思う。この危機を乗り越えるためには改めて教育の力に負うところが大きいと思うが、市長と教育長の見解を求める</p> <p>(2) わが国の社会状況を概観すると、価値観が善悪から損得に変化し、恥の文化が喪失し、道徳や公徳心が著しく低下していると認識しているが、その原因と解決方法を市長と教育長に伺う</p> <p>(3) 子どもの権利には一定の制約があり、特に義務教育には一定の強制力が伴わなければならないと思うが、教育委員会の見解を問う</p> <p>(4) 今、学校教育には、教育労働者ではなく教育聖職者が求められると同時に、教師が権威を回復し、子供や社会から尊敬される地位を確立することが大事ではないか。そのための教師や学校の改革はどのようになされているか</p> <p>(5) 中学生のシンナー経験者 522 人について調べてみると、53.1%のものが罪の意識を感じていない。このような調査結果を教育委員会はどのように考えるか、説明を求める</p>

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(6) 「ボランティア活動を正課に」について教育委員会の見解を求める</p> <p>(7) 食べ、遊び、寝るという子供たちの日常生活を、学校教育においてどのように覚醒させ、生きている喜びを感じさせ、社会性のある子供に育てるのか、その取り組みについての必要性と現状について説明を求める</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	金城 徹 (清政クラブ)	1 教育行政について 2 補正予算について 3 福祉行政について 4 経済行政について	学校プールの管理体制はどうなっているか伺う  認可保育園3園の全面改築に対する助成金として、2億6,800万円余の補正予算が計上されている (1) それぞれの園の改築費の内訳はどうなっているか  (2) これらの改築により、入所児童はそれぞれどのように増となるか  (3) なぜ、当初予算が成立して間もないこの時期の補正計上となったのか   次世代育成支援法の制定を受けての本市の取り組みについて伺う   第2牧志公設市場跡地の「にぎわい広場」は、去る5月14日にオープンしたが、チャレンジショップやエコアンテナショップ等の、それぞれ応募状況と選考結果、それから今後の見通しについて伺う

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 街路樹の保全について	<p>去る5月21日付け地元夕刊によると、那覇港管理組合による臨海道路1号線の整備に伴い既存の街路樹が支障になるとして、樹齢20年以上と思われるホウオウボク等が切り倒され、周辺住民から「ほかの場所へ移植できなかつたのか」と悔やむ声が寄せられた、とある。</p> <p>みどりの面積が年々減少する中、市長が熱心に屋上緑化や壁面緑化を呼びかけているなかで、一方市内でこのようなことが起きるのは大変残念に思う。</p> <p>報道を見る限りでは、事前に本市の公園等への移植の可能性について相談がなかったようだが、今後この様なことが起きないためにも、本市の他の公共の団体や民間等に対し、事前の相談を呼びかける必要があるのではないか</p>
【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長			

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	渡久地 修 (日本共産党)	1 S A C O 合意について 2 旭橋再開発について 3 港湾開発について	<p>(1) 県内たらいまわしを決めた S A C O 合意から 9 年たっている。普天間基地はいまだに居座り続けている。S A C O 路線の破綻を示しているのではないか</p> <p>(2) 基地の県内たらい回しではなく、撤去こそ必要である。見解を問う</p> <p>(1) 日本赤十字社が撤退したことだが経緯を問う</p> <p>(2) 今年度予算を審議した 2 月定例会では、日本赤十字が入ることが、予算計上一番の理由だったが、この理由が根本から崩れることになる。この予算はただちに凍結すべきである。見解を問う</p> <p>(3) 当局は、これまで保留床の処分が 100% 見通しが立たないと補助金を出さないと答弁していたが、見通しはますます不透明になるばかりではないか。その見解も崩れていのではないか</p> <p>(1) 今回の用途変更は 11 号ふ頭以降の埋立てにつながるものではないか</p> <p>(2) 現在、外国貿易の貨物取扱量は、コンテナ数にして年間約 7 万個、すでに、9 号・10 号ふ頭の埋立て完成で 40 万個まで取り扱う能力がある。11 号ふ頭以降の埋立ては中止すべきではないか</p>

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>4 認可外保育園の消費税課税問題と固定資産税問題について</p> <p>5 橋梁談合事件について</p>	<p>(1) 消費税の課税免税点が3,000万円から1,000万円に引き下げられたことについて、認可外保育園の運営を大きく圧迫するもの、また、保育料に大きく跳ね返るものであるとして、わが党は、児童福祉施設として非課税にするよう国会でも、この市議会でも取り上げてきた</p> <p>今回、政府が、非課税に大きく踏み出したが、那覇市の認可外保育園で非課税になった保育園の数とその額について問う</p> <p>(2) 児童福祉法でいう、児童福祉施設には固定資産税の課税はどうなっているか、認可外保育園はどうなっているか</p> <p>(3) 今回、政府は、認可外保育園の多くを「認可保育園に準じた一定の保育サービスを提供する施設」として消費税を非課税にした</p> <p>固定資産税も同様に非課税にすべきと思うが見解を問う</p> <p>(1) 橋梁談合事件で、東京高検は5月23日に、独占禁止法違反で、幹事社8社を告発。関係49社を捜索。すでに逮捕者も出している</p> <p>那覇市発注の公共工事及びモノレール工事で、告発、調査を受けた企業が関係しているものがあるか。あれば、工事名、金額、発注方法、落札率、発注に至る経緯などについて問う</p> <p>(2) 談合事件との関係及び今後の対応について問う</p> <p>(3) 天久公園の橋については、鉄橋でなければならなかったのか。コンクリート橋にすれば地元企業でできたのではないか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成17年6月6日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	我如古一郎 (日本共産党)	1 2005年度予算の影響について  2 国民健康保険行政について	(1) 学校プール安全管理補助員の廃止に伴う現場の対応を問う  (2) 小中学校管理・運営費削減、教材費削減の影響を問う  (3) 老朽校舎の改築先送りで今後の改築計画はどうなるか  (4) 福祉バスの9月以降の運行計画を問う  (1) 国民健康保険制度の意義と目的を改めて問う  (2) 長引く不況やリストラで保険証未交付世帯が増えていると思うが、この5年間の保険証の交付状況と改善策について問う  (3) 収納率が90%に達しなかった場合、国から交付金の削減というペナルティーが課されるが、その内容と金額は幾らか。また、このペナルティー自体不当なことではないか。見解を問う  (4) 一般会計からの政策的な繰り入れを増やし、国保税の引き下げや減免制度の充実などの対策を行うことが、払いきれない市民の医療を守り、保険証未交付世帯をなくし、ひいては収納率を維持する抜本的な対策ではないか。見解を問う
【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長			